# 最適整備構想(施設監視5年計画)作成要領について

最適整備構想(施設監視5年計画)(以下「簡易版」という。)様式は、「インフラ長寿命化基本計画」において基本となる記載事項を漏れなく盛り込み、地方公共団体の実務者にとって「作りやすく」「使いやすく」「分かりやすく」を目指し、積極的に既存様式を活用した上で記入方法も同じくする等、できる限り実務担当者の負担軽減に配慮した。

なお、簡易版様式の作成に当たり、使用するソフトウェアは任意とするが、 参考として広く扱われている表計算ソフトで作成したファイルを提供してい る。

入力項目がある程度共通の選択肢に限られる場合には、プルダウンメニューによる選択ができるようにし、選択肢にない場合でも直接入力ができるようにしている。

		最適整個	備構想(加	施設監視:	5年計画)	様式		項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
								構想の名称	複数の構想がある場合に	○○町最適整備構想施設監視5年計画	平成29年3月国土交通
		COM	最適整備權が	貝(施設監視5	(年計画)				は、「○○町」を適宜変	○○市、○○町、○○村	省水管理・国土保全局で
		004	AXXXII NO 113/11	a Chemina	7010/				更して名付ける		水道部下水道ストックマ
						施	設管理部署 〇〇町 下水道課				ネジメント支援制度の樹
							定(従来版) 平成23年12月				式及び記載例を参考に
						Ē	定(簡易版) 平成30年 4月				ることができる内容と
						≣ <b>⊘</b> ₩	改訂 平成●●年 ○月 時期 平成○○年度~○○年度	施設管理部署	市町村名及び担当課が明	○○町下水道課	ている
						920	TWOOTE COTE		記されていれば問題ない	○○市○○局○○部○○課	
設概要										○○市○○部○○課	
、汚水処理の概要	(農業集落排2	k施設以外も含	<b>ව</b> )								
都道府県名		現況(H <mark>○</mark> 年度) ■	1	ļ	将来(H○年度) T		備考				
市町村名	行政人口	汚水処理人口		行政人口	汚水処理人口	普及率	T-1/200/ matth-00/ 201/427000/				
○○県○○町 農業集落排水施	○○ 人 粉の概要	00 人	0 %	00 人	00 人	0 %	下水道〇%、農集排〇%、浄化槽等〇%	策定(従来版)	これまでに最適整備構想		
地区名				現在供用人口	将来計画人口		備考		(従来版)を策定している	平成 - 年 - 月	
(処理区名)	処理方式	供用開始	計画人口	(HO年度)	(H <mark>O</mark> 年度)	機能診断	偏 号 (再編等の予定)		場合は、その年月を記載		
Α	J-00型	H <b>7</b> 年 <b>4</b> 月	00 人	00 人	00 人	H28年度	予定なし		する。また、策定してい		
В	J-OO型	H <b>23</b> 年 <b>4</b> 月	00 人	00 人	00 人	未定	予定なし		ない場合は、年月を記載		
C D	J-OO型 J-OO型	H10年4月 H9年4月	00 人	00 A	00 人	_	A処理区へ統合予定(H33) a公共下水道へ接続予定(H35)		しない		
E	00式	建設中	00 X	00 X		未定	a △共下小道へ接続が足(FISS) —				
	숨 計		000 人					策定(簡易版)	最適整備構想(簡易版)を	平成20年4月	
								永足(间勿IX)	初めて策定した年月を記		
									載する		
									戦りる		
								改訂	現行の最適整備構想を改	平成●●年○月	
									訂した年月を記載する		
								診断時期	簡易版策定のための施設	,	
									機能診断実施年度を記載	平成27年度~平成28年度	
									する		
									調査が複数年度にまたが		
									る場合には、○年度~○		
									年度と記載する		

			最適整何	備構想(	施設監視	5年計画)	様式		項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
			00町	最適整備構想	息(施設監視5	5年計画)			1. 施設概要			平成28年8月24日付け 地方農政局等地域整備課
								施設管理部署 〇〇町 下水道課				長等あて農林水産省農村 振興局整備部地域整備課
								策定(従来版) 平成23年12月				課長補佐(農村資源循環
							]	策定(簡易版) 平成30年 4月 改訂 平成●●年 0月				班担当) 事務連絡 農業
							診匿	新時期 平成〇〇年度~〇〇年度				集落排水施設の機能保全
												等計画概要の作成等につ
1. 施設概要									,			いて(依頼)の農業集落
			<b>k施設以外も含</b> 見況 (H○年度)		1	将来(H○年度)			-			排水施設の機能保全計画
都道府県 市町村名		政人口	汚水処理人口		行政人口	汚水処理人口	普及率	備考				概要の記載例を参考にす
00県00		00 人	00 人	0 %	_	00 Д	0 %	下水道〇%、農集排〇%、浄化槽等〇%				ることができる。なお、
2.農業集落	排水施設の機	要				_			]			最新の調査値を記載する
地区名 (処理区名		理方式	供用開始	計画人口	現在供用人口 (H〇年度)	将来計画人口 (H〇年度)	機能診断	備 考 (再編等の予定)				ことが望ましい
A		00型	H <b>7</b> 年 <b>4</b> 月	00 人	. 00 人	00 人	H28年度	予定なし				シート"参考1"記載要領
В		OO型 OO型	H23年4月	00 人		00 A	未定	予定なし				参照
С	⊢ل	〇〇型	H <mark>10</mark> 年 <b>4</b> 月	00 人	. 00 人	00 人	_	A処理区へ統合予定(H33)				> ///
D		OO型	H9年4月	00 人		00 人	_	a公共下水道へ接続予定(H35)	1. 汚水処理の概要			
Е		)○式	建設中	00 人		00 人	未定	_				
	合	ăŤ		000 人					都道府県名、市町村名	都道府県名市町村名を記		
										載する		
									現況(H○年度)	現況の基準年を記載する	(H○年度)	
									   将来(H○年度)	将来の基準年を記載する	(H○年度)	
									行政人口(人)	行政人口を記載する	OA	
									汚水処理人口(人)	行政人口を記載する	O.A.	
									普及率(%)	普及率を記載する	0%	
											下水道〇%、農集排〇%、浄化槽等〇%	
									普及率を記載する)	等○%としてまとめる		
										丁寧に全てを書き分ける		
										ことを拒むものではない		

		最適整	備構想(カ	布設監視	5年計画)	様式		項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
		00町	最適整備構想	(施設監視5	5年計画)			2. 集落排水施設の概要			
						旃	設管理部署 〇〇町 下水道課	地区名(処理区名)	地区名を記載する	00	
							定(従来版) 平成23年12月		地区名・処理区名は、当		
						5	定(簡易版) 平成30年 4月		該市町村内で供用中及び		
							改訂 平成●●年 ○月		新規整備着工中の全ての		
						診断	時期 平成○○年度~○○年度		農業集落排水施設につい		
<b>転設概要</b>									て記載すること		
。 汚水処理の概要	(農業集落排2	水施設以外も含	<u>ಕ</u> )						1,00,000		
都道府県名	3	現況(H○年度)	)		将来(H <mark>O</mark> 年度)	)	備考	処理方式	処理方式を記載する	J-Ⅲ型、J-XⅣ型 等	シート"表1"に添付し
市町村名		汚水処理人口	普及率	行政人口	汚水処理人口						施設の一覧表にある名
〇〇県〇〇町 2. 農業集落排水施	00 人	00 人	0 %	00 人	00 人	0 %	下水道〇%、農集排〇%、浄化槽等〇%				を参考にすることがで
	設の概要	1	1	*********							る(プルダウンで選択
地区名 (処理区名)	処理方式	供用開始	計画人口	現在供用人口 (H○年度)	将来計画人□ (H○年度)	機能診断	備 考 (再編等の予定)				可、これに拠らない場
А	J-OO型	H <b>7</b> 年 <b>4</b> 月	00 Д	00 人	00 Д	H <b>28</b> 年度	予定なし				は直接入力可)
В	J-OO型	H23年4月	00 人	00 人	00 人	未定	予定なし				は巨球八刀引
С	J-OO型	H10年4月	00 人	00 人	00 人		A処理区へ統合予定(H33)	供用開始	供用開始を記載する	H7年4月	
D	J-OO型	H9年4月	00 人	00 人	00 人		a公共下水道へ接続予定(H35)		供用中の地区については		
E	OO式 合 計	建設中	000 人	00 人	00 人	未定	_		新規整備時の供用開始年		
	<u> </u>		000 X		l				月を記載し、新規整備着		
									工中の地区については		
									- 「建設中」と記載するこ		
									ک		
								計画人口	計画人口を記載する	OA	左記の計画処理人口は
									農業集落排水事業計画の		業計画時における概略
									   処理人口(定住人口+流		計画人口の場合もある
									入人口)を記載する(		とから、農業集落排水
									計画変更を行っていれ		業基本設計人口、また
									ば、変更計画の処理人口		一般認定適合、評定・
									を記載)		定時の計画処理対象人
									C 10 \$1/		とすることも可
											C 4 2 C C D H
								現在供用人口	現在供用人口を記載する		
								(日○年度)	当該処理区内の定住人口		
								(日〇十友)			
									+ 流入人口 (未接続の		
									人口も含む)を記載する		

		最適整	備構想()	施設監視	5年計画)	様式		項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
		_						将来供用人口	将来供用人口を記載する	OA	推計流入人口は現在値を
		00町	最適整備構想	(施設監視5	5年計画)			(H○年度)	当該処理区内の推計定住		採用することができる
						旅	設管理部署 〇〇町 下水道課		人口+ 推計流入人口を		
							定(従来版) 平成23年12月		記載すること		
						Ħ	定(簡易版) 平成30年 4月	機能診断	簡易版策定のための施設	H○年度	
							改訂 平成●●年 ○月		機能診断実施年度を記載	H○年度~H○年度	
						診断	時期 平成○○年度~○○年度		する	未定	
施設概要									実施済みの場合は「H	-	
. 汚水処理の概要	(農業集落排	水施設以外も含	<b>ਹ</b> )						○ 年度」、実施予定が		
都道府県名		現況(H <mark>〇</mark> 年度)			将来(HO年度		備考		ある場合は「H ○ 予		
市町村名	-	汚水処理人口		行政人口	汚水処理人口				定 、実施予定がない場		
〇〇県〇〇町 2. 農業集落排水施	シの海南	00 人	0 %	00 A	. 00 人	0 %	下水道〇%、農集排〇%、浄化槽等〇%		合は「未定」と記載する		
地区名				現在供用人口	将来計画人口		備考		ر المالية الما		
(処理区名)	処理方式	供用開始	計画人口	(HO年度)	(HO年度)	機能診断	(再編等の予定)		基本的には、供用開始		
А	J-OO型	H <mark>7</mark> 年4月	00 人	00 人	. 00 人	H28年度	予定なし		20年未満の地区で機能		
В	J-OO型	H <mark>23年4</mark> 月	00 人	00 人	. 00 人	未定	予定なし		診断の予定が未定の場合		
C D	J-OO型 J-OO型	H10年4月 H9年4月	00 A	00 A	. 00 人 . 00 人	_	A処理区へ統合予定(H33) a公共下水道へ接続予定(H35)		には「未定」と記載して		
E	00式	建設中	00 X	00 A	. ОО Д	未定	a Δ 共下小連へ接続力に(H 3 3) —		いる。下水道への接続を		
	숨 計		000 人						予定しており、機能診断		
									の予定がない場合に		
									「一」を記載している。		
								備考(再編等予定)		予定なし	
										A 処理区への統合予定(H 〇年度)	
										a 公共下水道へ接続予定(H〇年度)	

	最	適整備構想	!(施設監視	見5年計画)	様式			項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
50.5m 64		4						2. 施設調査結果集計表			
	果集計表(健全度S-5 			-	調査結果(健全度)			(健全度S-5~S-1)			*
地区名	対象施設名	施設仕様	S-5	S-4	S-3	S-2	S-1	地区名(処理区名)	地区名を記載する	00	
	one par are ED.	VU管	1,505 m	669 m					511 11 1 1		
	管路施設 自然流下式	マンホール	53 基	18 基				対象施設名	「管路施設自然流下式」	「管路施設自然流下式」	シート"表2"に添付し
	on on at all	蓋 マンホール	2基	71 個				_	「汚水処理施設鉄筋コン	「管路施設圧力式」	施設の一覧表にある名
	管路施設 圧力式	蓋		2個				-	クリート」「汚水処理施	「管路施設中継ポンプ機械設備」	を参考にすることがで
	管路施設 中継ボンプ機械設備	中継ポンプ	4 基			2基			設電気設備」「汚水処理	「管路施設中継ポンプ電気設備」	る(プルダウンで選択
		44						4	施設機械設備」のように	「汚水処理施設鉄筋コンクリート」	可、これに拠らない場
Α	管路施設 中継ポンプ電気設備	中継ポンプ 制御盤				3 面			して対象施設の名称を記	「汚水処理施設鉄筋コンクリート表面被	は直接入力可)
	汚水処理施設	水槽 (本体)	20 m2	415 m2	879 m2				載する	覆」	
	鉄筋コンクリート	(本体)	20 1112	4101112	0701112			4		  「汚水処理施設電気設備	
	汚水処理施設 鉄筋コンクリート表面被覆	水槽 (表面被覆)	1,314 m2							「汚水処理施設機械設備	
	汚水処理施設 機械設備	機械設備類	12 基	36 基	14 基	2 基		→ 施設仕様	「VU管」「マンホー	「VU管I	シート"表3"に添付し
		198 194 EX INI XH	12 至	30 至	14 至	2 <del>2</del>		-	ル  「蓋  のようにして		施設の一覧表にある名
	汚水処理施設 電気設備	電気設備類		1 式	5 面				対象施設の施設仕様を記	=	を参考にすることがで
地区名	対象施設名	施設仕様			調査結果(健全度)			<u> </u>	載する	' 亜」  「中継ポンプ本体	る(プルダウンで選択
地区台	刘家师或石		S-5	S-4	S-3	S-2	S-1		#X 7 · 0	「中継ポンプ制御盤	可、これに拠らない場
	管路施設 自然流下式	VU管 マンホール	m 基	m 基				4		7	-, . , ,
	自然流下式	蓋		- 超				-		「水槽(本体)」	は直接入力可)
	管路施設 圧力式	マンホール	基					]		「機械設備類」	
	E力式 	蓋		個						「電気設備類」	
	管路施設 中継ポンプ機械設備	中継ポンプ 本体	基			基		調査結果(健全度)	地区毎にS-5~S-2の健	[1, 505m]	(単位はプルダウンで)
	管路施設	中継ポンプ						-	全度指標毎に集計した結	「53基」	択可、これに拠らない
В	中継ポンプ電気設備	制御盤				面			果を記載する	「71個」	合は直接入力可)
	汚水処理施設 鉄筋コンクリート	水槽 (本体)	m2	m2	m2					「3面」	
								_		「一式」	
	汚水処理施設 鉄筋コンクリート表面被覆	水槽 (表面被覆)	m2								
	汚水処理施設 機械設備	機械設備類	基	基	基	基		┃┃★	区毎に調査結果を健全度別	17- 佳弘) レーマ司法	
										iに集前)として記述。 i設におけるストックマネジメントの手引き	に基づき実施した調
	汚水処理施設 電気設備	電気設備類		式	面					に基づいた調査が困難な場合は、目視調査	など簡易な手法を用
								■		策定主体の判断で設定することが出来る。	
								・恒別の調宜結果は別	妣 (८ /泳1)。 		
								1	1	1	1

		最適整備構想(施設盟	監視5年	計画)様式			項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
対策一覧	(施設監視の対象が	函設)					3. 保全対策一覧			平成29年3月国土交通
							(施設監視の対象施設)			省水管理・国土保全局下
画期間:5	年(平成 30 年度 ~	<ul><li>平成 34 年度)</li></ul>								水道部下水道ストックマ
別体製の増	能保全対策									ネジメント支援制度の様
地区名	対象施設名	更新内容	数量	機能保全コスト	施設監視内容	施設監視結果				
1067		水槽 (本体) 流量調整槽	1 1	(千円)	(保全方式) 通常事後保全	DEEXE DATE:				式及び記載例を参考にす
	汚水処理施設 鉄筋コンクリート		1 24	0000						ることができる内容とし
	汚水処理施設 鉄筋コンクリート 表面被服	水槽(表面被覆)流量調整槽	1 式	0000	通常事後保全	_				ている
	2X (B) TX HIX	自動荒目スクリーン	1 基	0000	通常事後保全	H30対策実施予定	1)計画期間	当面の5年間を重点計画	○年(平成 ○年度 ~ 平成 ○年度)	
		沈砂排出エアリフトポンプ 砂砕機	1 基	000	通常事後保全 状態監視保全	H30対策実施予定 H30対策実施予定		期間として記載する		
		原水ポンプ A	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定	2) /===+====	731111 C O C 110 = 1/4 / 0		
		原水ポンプ B	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定	2) 個別施設の			
		流量調整ポンプ A 流量調整ポンプ B	1 基	000	状態監視保全 状態監視保全	H30対策実施予定 H30対策実施予定	機能保全対策			
		水中撹拌ポンプ A	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定	地区名(処理区名)	地区名を記載する	00	
		水中撹拌ポンプ B	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定		他四石で記載する		
		し渣脱水機 自動微細目スクリーン A	1 基	000	状態監視保全 状態監視保全	H30対策実施予定	対象施設名	「汚水処理施設鉄筋コン	「汚水処理施設鉄筋コンクリート」	シート"表 2 "に添付した
	汚水処理施設	自動微細目スクリーン B	1 基	000	状態監視保全	=	7,13(%)612 [			
	機械設備	接触ばっ気槽散気装置(第1室)	1 式	000	通常事後保全	_		クリート」「汚水処理施	「汚水処理施設鉄筋コンクリート表面被	施設の一覧表にある名称
		接触ばっ気槽散気装置(第2室) センターウェル	1 式	000	通常事後保全	_		設機械設備」「汚水処理	覆」	を参考にすることができ
		スカムスキマ	1 基	000	通常事後保全	_		施設雷気設備」「管路施	  「汚水処理施設機械設備	る(プルダウンで選択
		消毒器	1 基	000	通常事後保全	-				
A		汚泥引抜ポンプ A 汚泥引抜ポンプ B	1 基	000	状態監視保全 状態監視保全	_		設自然流下式」のように	「汚水処理施設電気設備」	可、これに拠らない場合
		ブロワ(常用) A	1 基	0000	状態監視保全	_		して対象施設の名称を記	「管路施設自然流下式」	は直接入力可)
		ブロワ(常用) B	1 基	0000	状態監視保全	-		載する	  「管路施設中継ポンプ機械設備	
		プロワ(予備) C 前処理室給気ファン	1 基	0000	状態監視保全 通常事後保全	_		±,, , , ,		
		前処理室排気ファン	1 基	000	通常事後保全	-			「管路施設中継ポンプ電気設備」	
		動力制御盤	1 面	00000	時間計画保全	_				
	汚水処理施設	計装盤 現場操作線LP-1	1 面	0000	時間計画保全 時間計画保全	_	更新内容	「水槽(本体)流量調整	「水槽(本体)流量調整槽	
	污水处理施設 電気設備	現場操作盤LP-2	1 面	000	時間計画保全	_				
		高圧受電盤	1 面	00000	時間計画保全	_		槽」「水槽(表面被覆)	「水槽(表面被覆)流量調整槽」	
}		室内照明(蛍光灯)	1 式	000	時間計画保全	_		流量調整槽」「自動荒目	「自動荒目スクリーン」	
		VU150 (支38-2、支14-3)	80 m	0000	通常事後保全	H3O対策実施予定		スクリーン」のようにし	  「動力制御盤	
	管路施設 自然流下式	VU200 (幹1-2)	34 m	0000	通常事後保全	H30対策実施予定				
	British 1-14	VU200 (支16-4) マンホール RC1号	25 m 75 基	0000	通常事後保全 通常事後保全	H30対策実施予定 -		て更新する施設を記載す	「VU150(支38-2、支14-3)」	
		マンホール蓋 T-6	6個	000	通常事後保全	H30対策実施予定		る	「マンホール蓋 T-6」	
	管路施設 中継ポンプ機械設備	No.3(MH16)中継ポンプNo.1	1 基	000	状態監視保全	_			「No.3(MH16)中継ポンプNo.1」	
	T-40/113 2 100/10/00/00	No.3(MH16)中継ポンプNo.2 No.1(MH1)中継ポンプ制御盤	1 基	000	状態監視保全 時間計画保全	_			, , , , , , , , , ,	
	管路施設 中継ボンプ電気設備	No.2(MH11)中継ポンプ制御盤	1 面	0000	時間計画保全	_			「No.1(MH1)中継ポンプ制御盤」	
		No.3(MH16)中継ポンプ制御盤	1 面	0000	時間計画保全	_				
							数量	更新する施設の数量を記	[一寸]	(単位はプルダウンで選
							~~=		. •9	* * *
								載する	「1基」	択可、これに拠らない場
									「1面」	合は直接入力可)
									[80 m	
									2	
									「6個」	

全対策 対象施設名 汚水処理施設 鉄筋コンクリート	<b>設)</b> ・ 平成 34 年度)  更 新 内 容	数量	機能が囚みつつ・			機能保全コスト(千円)	更新する施設に係る費用 を記載する	[0000] [0000]	*
対象施設名 汚水処理施設 鉄筋コンクリート		数量	18840/IDA = 7 1					100000]	
対象施設名 汚水処理施設 鉄筋コンクリート		数量	+##40/ID ^ = 7 :					[00000]	
汚水処理施設 鉄筋コンクリート			機能保全コスト	施設監視内容	施設監視結果			[000]	
	小信(本体)流量調整槽	1 宝	(千円) 0000	(保全方式) 通常事後保全	_			[000]	
	水槽(表面被覆)流量調整槽	1 =t	0000	通常事後保全	_				
汚水処理施設 鉄筋コンクリート 表面被服	· 小信(衣田板復); 加重調金信	1 24	0000	进币争按除主	_				l'
23300000	自動荒目スクリーン	1 基	0000	通常事後保全	H3O対策実施予定	<b>★</b>	(	-1	- 11 - 10 - 10 - 10 - 10
	沈砂排出エアリフトポンプ	1 基	000	通常事後保全	H3O対策実施予定	機能保全対策コスト	(千円) の採用については、	計画主体(市町村)において以下の	の対応が考えられる。
		_				┃ ┃いずれの方法をとる場	場合において、計画主体の半	川断で採用根拠を明確に整理しておく	くこととする。
		_						3.77 - 3.77 - 3.72 - 3.72 - 3.72	/ • •
			000		H3O対策実施予定				
	流量調整ポンプ B	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定	1)市町村が独自にと	こりまとめている単価に基っ	がき採用する。	
	水中撹拌ポンプ A	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定	2) 坐該周 (また)+	近隣の仲間) がかまして」	ス単価に甘づき採用する	
	水中撹拌ポンプ B	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定	2) ヨ畝泉(または、	近隣の他宗) が公衣してい	る年間に至りさ休用する。	
	し渣脱水機	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定	3 ) 計画策定年度に専	『門業者等に依頼した見積』	単価に基づき採用する。	
					-			をはれる) ナチドイミ 下放ウケウの	ケーサエン しょしっぱ 田士 さ
汚水処理施設		_			_	4 / 適年度に行った5	は頼単価を精貧(文出済換昇	見係数** を乗して計画東疋年度の単	他に伸止)した上で採用する
198 198 0.2 (HE	SKISHO P PHIBISONECIE (NO 1 III)				_	5) 当該年度に丁事事	『施中の他地区の単価を適用	11. 採用する.	
					_			3 - ( 3/1/13 / - 0	
		1 基			_	6) 過年度に工事実施	恵した他地区の単価を精査	(支出済換算係数※)を乗じて計画策	定年度の単価に補正)した上
	消毒器	1 基	000	通常事後保全	_	で採用する			
	汚泥引抜ポンプ A	1 基	000	状態監視保全	_	1 31,713 7 0 0			
		1 基	000	状態監視保全	-	7)維持管理業者等に	- 聞取り調査した単価を採用	引する。	
		_			_		づき聞き取った単価を採用	<del>オ</del> ス	
					-	0 / 1129 年 及 し し に 基	プロロの取りた半個を採用	9 0 0	
		_			_	9 ) A 地区の○年度単	単価の例を採用する。		
			000		_	10) 050000000000000000000000000000000000		(年) 坂田士で	
	動力制御盤	1 面	00000	時間計画保全	_	10) し年からし年の億	塚形独化 美肔地区 半均値の 9	型価を採用する。	
	計装盤	1 面	0000	時間計画保全	_	11) H29資材価格調査	表(市販)の価格について	施設規模を勘案し補正した単価を採	採用する。
汚水処理施設	現場操作盤LP-1	1 面	000	時間計画保全	-	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
電気設備	現場操作盤LP-2	1 面	000	時間計画保全	_				
			00000		_		数は、 土地改良事業の費用	月対効果分析に必要な諸係数について	」(農林水産省農村振興
		1 式	000	時間計画保全	_		知) により毎年度通知される		
		80 m	0000	通常事後保全	H30対策率施予定		/=/ 10 5 / A TIX 地元 C 10 で		
管路施設	VU200 (幹1-2)	34 m	0000	通常事後保全	H3O対策実施予定				
自然流下式	VU200 (支16-4)	25 m	0000	通常事後保全	H3O対策実施予定				
	マンホール RC1号	75 基	00000	通常事後保全	_				
	マンホール蓋 T-6	6 個	000	通常事後保全	H3O対策実施予定				
管路施設			000		-				
アペニハンノ 1981列 (交通)			000		_				
管路施設									
P継ボンブ電気設備	No.3(MH16)中継ポンプ制御盤	1 面	0000	時間計画保全	_				
	污水処理施設 電気設備 管路施設 自然流下式 管路施設 種杯ンプ機械設備	本中度ドボンプ A 水中度ドボンプ A 水中度ドボンプ A 水中度ドボンプ B 上遷散水庫 目動映画目スクリーン A 自動映画目スクリーン B 指数はつ東種歌東高端(第2室) センターヴェル スカムスキマ 周雨層	湯水ボンブA   1	京水和芝田	原水ボンブA 1 基 ○○○ 状態整視保全   京水がブスA 1 基 ○○○ 状態整視保全   京藤原本プンB 1 基 ○○○ 状態整視保全   京藤原産	京水和ンプA	京水川文戸名	京本代フラム   1 面	本本ツ2月

		最適整備構想(施設	監視5年	計画)様式			項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
全対策一覧	(施設監視の対象が	6設)					施設監視内容	計画期間における施設監	「通常事後保全」	(プルダウンで選択可)
							(保全方式)	視の内容として保全方式	「状態監視保全」	「農業集落排水施設にお
計画期間:5年	羊(平成 30 年度 🥕	~ 平成 <mark>34</mark> 年度)						を記載する	「時間計画保全	けるストックマネジメン
個別施設の機	能保合計算								=================================	トの手引き (案)   (平
				機能保全コスト	施設監視内容	45-0.55-1.0 (4.50	1			
地区名	対象施設名	更新内容	数量	(千円)	(保全方式)	施設監視結果				成29年度改訂版)平成
	汚水処理施設 鉄筋コンクリート	水槽(本体)流量調整槽	1 式	0000	通常事後保全	_				29年4月のP134~136
	汚水処理施設 鉄筋コンクリート 表面被服	水槽(表面被覆)流量調整槽	1 式	0000	通常事後保全	-				参照
-	表面被服	自動荒日スクリーン	1 基	0000	通常事後保全	H30対策実施予定	-			
		沈砂排出エアリフトポンプ	1 基	000	通常事後保全	H30対策実施予定	施設監視結果	計画策定時点で、対策実		
		砂砕機 原水ボンブ A	1 基 1 基	000	状態監視保全 状態監視保全	H3O対策実施予定 H3O対策実施予定			11100/1/2/1/21/22	
		原水ボンブ B	1 基	000	状態監視保全	H3O対策実施予定		施施設がある場合に対応		
		流量調整ボンプ A 流量調整ボンプ B	1 基 1 基	000	状態監視保全 状態監視保全	H30対策実施予定 H30対策実施予定		策を記載する		
		ボ車線型ボンプ A	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定				
		水中撹拌ポンプ B	1 基	000	状態監視保全	H30対策実施予定		施設監視実施時点におけ	「H30対策実施予定」	健全度と保全方式を踏ま
		し渣脱水機 自動微細目スクリーン A	1 基 1 基	000	状態監視保全 状態監視保全	H30対策実施予定 -				
	汚水処理施設 機械設備	自動微細目スクリーン B	1 基	000	状態監視保全	_		る監視結果よりこれまで	·· ·· · · · -	えた時期に、対策実施予
	1度1年1支州	接触ばっ気槽散気装置(第1室) 接触ばっ気槽散気装置(第2室)	1 式	000	通常事後保全 通常事後保全	_		の対応策、これからの対	「H30対策実施済み」	定等を決定することが望
		センターウェル	1 基	000	通常事後保全	_	]	応策を記載	「H30→× H31対策実施済み」	ましい
		スカムスキマ 消毒器	1 基 1 基	000	通常事後保全 通常事後保全				「H31対策実施済み	
		汚泥引抜ポンプ A	1 基	000	状態監視保全	_			- 「H32対策実施済み	
A		汚泥引抜ポンプ B プロワ(常用) A	1 基	000	状態監視保全 状態監視保全	_			- · · · · · · -	
		ブロワ(常用) B	1 基	0000	状態監視保全	_			「H33対策実施予定」	
		プロワ(予備) C 前処理室給気ファン	1 基 1 基	0000	状態監視保全 通常事後保全	_			「H32→×H33対策実施予定」	
		前処理室排気ファン	1 基	000	通常事後保全	_	1			
		動力制御盤 計装盤	1 面 1 面	00000	時間計画保全時間計画保全	_				
	污水処理施設	可表盤 現場操作盤LP-1	1 面	0000	時間計画保全	_				
	汚水処理施設 電気設備	現場操作盤LP-2	1 面	000	時間計画保全	_				
		高圧受電盤 室内照明(蛍光灯)	1 面 1 式	00000	時間計画保全時間計画保全					
		(更生工法)								
	At the groups	VU150 (支38-2、支14-3) VU200 (幹1-2)	80 m	0000	通常事後保全通常事後保全	H3O対策実施予定 H3O対策実施予定				
	管路施設 自然流下式	VU200 (支16-4)	25 m	0000	通常事後保全	H30対策実施予定	]			
		マンホール RC1号 マンホール蓋 T-6	75 基 6 個	00000	通常事後保全	一 H3O対策実施予定				
	管路施設	No.3(MH16)中継ポンプNo.1	1 基	000	状態監視保全					
	中継ポンプ機械設備	No.3(MH16)中継ポンプNo.2 No.1(MH1)中継ポンプ制御盤	1 基	000	状態監視保全 時間計画保全					
	管路施設 中継ポンプ電気設備	No.2(MH11)中継ポンプ制御盤	1 面	0000	時間計画保全	_	1			
	T-10/11/2/2/42/2008/89	No.3(MH16)中継ポンプ制御盤	1 面	0000	時間計画保全	_				

		最適整備構想(施設	監視5年記	計画)様式		項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
監視計画						4. 施設監視計画	3. 保全対策一覧におけ		平成29年3月国土交通
							る機能保全対策施設を保		省水管理・国土保全局下
膨監視保全		T		現状の		٦	全形式別に分類し、現状		水道部下水道ストックマ
地区名	対象施設名	更新内容	数量	健全度	点検・調査頻度	<u> </u>	の健全度、点検・調査頻		ネジメント支援制度の様
		破砕機 原水ポンプ A	1 基	S-3 S-4	1回以上/年の頻度で施設監視 1回以上/年の頻度で施設監視	<u> </u>	度などを記載する		式及び記載例を参考にす
		原水ボンプ B 流量網軽ボンプ A	1 基	S-4 S-3	1回以上/年の頻度で施設監視	41	20. 2 0 10 177 0		ることができる内容とし
		流量網整ポンプ B	1 基	S-4	1回以上/年の頻度で施設監視	1			ている
	汚水処理施設 機械設備	水中撹拌ポンプ A 水中撹拌ポンプ B	1 基	S-3 S-4	1回以上/年の頻度で施設監視 1回以上/年の頻度で施設監視	1 \ 11\45.5549.79 \ 4+=0.			(110
A		し渣脱水機 自動微細目スクリーン A	1 基	S-3 S-4	1回以上/年の頻度で施設監視 1回以上/年の頻度で施設監視	1)状態監視保全施設			
		自動微細目スクリーン B	1 基	S-4	1回以上/年の頻度で施設監視	地区名(処理区名)	地区名を記載する	00	
		汚泥引抜ポンプ A 汚泥引抜ポンプ B	1 基	S-4 S-3	1回以上/年の頻度で施設監視 1回以上/年の頻度で施設監視				
ŀ	管路施設 中継ポンプ機械設備	No.3(MH16)中継ポンプNo.1	1 基	S-2	2回以上/年の頻度で施設監視	対象施設名	「汚水処理施設機械設	「汚水処理施設機械設備」	シート"表2"に添付した
	中枢ハンノ関係設備	No.3(MH16)中継ポンプNo.2	1 基	S-2	2回以上/年の頻度で施設監視	<b>-</b>	備」「管路施設中継ポン	「管路施設中継ポンプ機械設備」	施設の一覧表にある名称
							プ機械設備」のようにし		を参考にすることができ
							て対象施設の名称を記載		る(プルダウンで選択
							する		可、これに拠らない場合
									は直接入力可)
									(8 巨 ) (7) 引 (7)
						更新内容	「破砕機」「原水ポンプ	「破砕機」	
							A」「流量調整ポンプ	「原水ポンプA」	
							A」のようにして更新す	「流量調整ポンプA」	
							る施設を記載する	「No.3(MH16)中継ポンプNo.1」	
						数量	更新する施設の数量を記	「1基」	(単位はプルダウンで選
							載する		択可、これに拠らない場
									合は直接入力可)
						現状の健全度	施設調査結果より対象施	[C 4]	(プルダウンで選択可)
						5元1人の 陸王反			(ノルメリン (選が引)
							設の健全度を記載する	[S-3]	
								「S-2」	
							1/ -0 F619 6 /- > 4T + /		
						点検・調査頻度	施設監視を行う頻度を記		頻度は施設管理者が計画
							載する	「2回以上/年の頻度で施設監視」	する

		最適整備構想(施設	監視 5 年記	十画)様式		項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
						2)時間計画保全施設			
聞計画保全	施設			,		対象施設名	「汚水処理施設電気設	「汚水処理施設電気設備」	シート"表2"に添付した
地区名	対象施設名	更 新 内 容	数量	現状の 健全度	点検・調査頻度		備」「管路施設中継ポン	  「管路施設中継ポンプ電気設備	施設の一覧表にある名称
		動力制御盤計装盤	1 面 1 面	S-3 S-3	標準耐用年数		プ電気設備」のようにし		を参考にすることができ
	汚水処理施設 電気設備	現場操作盤LP-1	1 面	S-3	標準耐用年数		て対象施設の名称を記載		る(プルダウンで選択
A	電気設備	現場操作盤LP-2 高圧受電盤	1 面	S-3 S-3	標準耐用年数				
		室内照明(蛍光灯)	1 式	S-4	標準耐用年数		する		可、これに拠らない場
	管路施設 中継ポンプ電気設備	No.1 (MH1) 中継ポンプ制御盤 No.2 (MH11) 中継ポンプ制御盤	1 面	S-2 S-2	標準耐用年数				は直接入力可)
	中継ボンブ電気設備	No.3 (MH16) 中継ポンプ制御盤	1 面	S-2	標準剤用年数				
						更新内容	「動力制御盤」「計装	「動力制御盤」	
							盤」「現場操作盤LP-	「計装盤」	
							1」のようにして更新す	「現場操作盤LP-1」	
							る施設を記載する	「高圧受電盤」	
								  「室内照明(蛍光灯)	
						数量	更新する施設の数量を記	「1面」	(単位はプルダウンで)
						××=	載する	「1式	択可、これに拠らない
							単んりる	1110	
									合は直接入力可)
						現状の健全度	施設調査結果より対象施	「S-4」	(プルダウンで選択可)
							設の健全度を記載する	[S-3]	
						点検・調査頻度	どの時期がきたら施設監	「煙進耐用年数」	
						//////////////////////////////////////	視を行うかという年数を		
							記載する		

		最適整備構想(施設	監視5年記	計画) 様式		項目	記載方法	記載例	その他(補足説明)
要な施設の	D保全形式を通常事	後保全とする場合の理由				3) 主要な施設の保全形式を通常事後保全とする			
地区名	対象施設名	更新内容	数量	現状の 健全度	理由	場合の理由			
A	汚水処理施設 電気設備	ブロワ(常用) A ブロワ(常用) B	1 基	S-4 S-3	本施設においては予備機を保有しているため 本施設においては予備機を保有しているため	物口の注由			
	電気設備	ブロワ(予備) C	1 基	S-3	本施設においては予備機を保有しているため	]			
						対象施設名	「汚水処理施設電気設	「汚水処理施設電気設備」	シート"表2"に添付した
							備」のようにして対象施		施設の一覧表にある名
							設の名称を記載する		を参考にすることがで
									る(プルダウンで選択
									可、これに拠らない場
									は直接入力可)
						更新内容	「ブロワ(常用)A」のよ	<u> </u>   「ブロワ(常用) A	
							うにして更新する施設を		
							記載する	「ブロワ(予備)C」	
								(3 ma) = 3	
						数量	更新する施設の数量を記	「1基」	(単位はプルダウンで過
							載する		択可、これに拠らないな
									合は直接入力可)
						現状の健全度	施設調査結果より対象施	「S-4」	(プルダウンで選択可)
							設の健全度を記載する	[S-3]	
						理由	「通常事後保全」の施設	「本施設においては予備機を保有している	
							は監視に含めないことと	ため」	
							し、予防保全に該当する		
							施設を「通常事後保全」		
							に設定する場合の理由を		
							記載する		

ただし、この処理方式に該当しない場合や他の処理方式の場合は、セルを増やして入力もしくは直接入力も可。

	ただし、この	٠,
į	処理方式	
1	J-00型	
2	J-S型	
3	J- I 型	
4	J-II型	
5	J-Ⅲ型	
6	J-Ⅲg型	
7	J-IV型	
8	J-IVн型	
9	J-X I 型	
10	J-XI型	
11	J-XIH型	
12	J-XⅢ型	
13	J-XⅣ型	
14	J-XIVp型	
15	J-XIVp1型	
16	J-XIVн型	
17	J-XIVG型	
18	J-XIVgp型	
19	J-XIVR型	
20	J-XV型	
21	J-FM型	
22	J-膜	
23	J-高度膜	
24	J-OD型	
25	J-ODH型	
26	00式	
27	土壌浄化式	
28	土壌被覆式	
29	担体流動式	

# 【表2】・以下の対象施設名より選択する。

ただし、この対象施設名に該当しない場合や他の施設名の場合は、セルを増やして入力もしくは直接入力も可。

	対象施設名						
1	管路施設 自然流下式						
2	管路施設 圧力式						
3	管路施設 真空式						
4	管路施設 中継ポンプ機械設備						
5	管路施設 中継ポンプ電気設備						
6	汚水処理施設 鉄筋コンクリート						
7	汚水処理施設 鉄筋コンクリート表面被覆						
8	汚水処理施設 機械設備						
9	汚水処理施設 電気設備						
10							

# 【表 3】 ・以下の施設仕様より選択する。

ただし、この施設仕様に該当しない場合や他の施設仕様の場合は、セルを増やして入力もしくは直接入力も可。

施設仕様				
	DEEXILIA			
1	VU管			
2	VP管			
З	HP管			
4	PE管			
5	VC管			
6	リブ管			
7	鋼管			
8	卵形管			
9	マンホール			
10	蓋			
11	真空弁ユニット (内部部材)			
12	真空弁ユニット (本体)			
13	真空弁 (本体)			
14	真空弁 (付属品)			
15	中継ポンプ 本体			
16	中継ポンプ 制御盤			
17	水槽 (本体)			
18	水槽 (表面被覆)			
19	機械設備類			
20	電気設備類			

### 【参考1】

### 【記載例】

### 農業集落排水施設の機能保全等計画概要

(平成○年○月作成)

ı	1. 汚水処理の概要(農	業集落排水施	設以外も含む)				
	市町村名	現況 (H○年度)			将来(H 〇 年度)		
I	中 町 村 石	行政人口	汚水処理人口	普及率	行政人口	汚水処理人口	普及率
i	〇〇県〇〇町	001	007	O %	007	007	O %

### 2. 農業集落排水施設の概要

地区名	処理区名	供用開始	計画人口 (H <mark>○</mark> 年度)	現在供用人口 (H〇年度)	将来計画人口 (H〇年度)	機能診断
00	00	H〇年〇月	007	007	007	H〇年度
00	00	H〇年〇月	001	00人	007	HO予定
00	00	建設中	007	001	007	未

### 3. 農業集落排水施設の機能保全対策・再編等の概要

最適整備構想	HO年O月策定	or	HO年策定予定	or	未策定	
再編計画	HO年O月策定	or	HO年策定予定	or	未策定	

地区名 処理区名		処理区名 対策時期及び内容	
00	00	H〇年度にポンプ機器交換に着手予定	〇〇百万円
		H〇年度に処理槽コンクリートの補修に着手予定	〇〇百万円
00	00	H〇年度に〇〇公共下水道に編入予定	〇〇百万円
00	00	H〇年度に〇〇処理区に統合予定	〇〇百万円

#### 4. 農業集落排水施設の再編に関する事項

- (1)施設再編による維持管理費の削減目標(再編予定の農業集落排水施設がある場合)
- ・〇〇処理区と〇〇処理区の統合

再編前 (H〇年度) ○〇千円/年 → 再編後 (H〇年度) ○〇千円/年 (〇%減)

・〇〇処理区を公共下水道に編入

再編前 (H〇年度) ○○千円/年 → 再編後 (H〇年度) ○○千円/年 (〇%減)

- (2) 施設再編を計画しない理由 (再編予定の無い農業集落排水施設がある場合)
- ・〇〇処理区は近接の〇〇処理区から約〇km離れており、経済比較の結果、再編は不利であるため。
- ・〇〇処理区と〇〇処理区の統合には人口動態を踏まえると処理施設の拡張が必要となり、経済比較の結果、再編は不利であるため。

#### 添付資料

汚水処理施設の再編計画図

#### 【記載要領】

#### 〇共通事項

- ・地区名・処理区名は、当該市町村内で供用中及び新規整備着工中の全ての農業集落排水施設について記載すること。
- ・地区数・処理区数に応じて適宜欄を追加・削除すること。
- 未定のところは空欄で可。
- 毎年4月頃に作成依頼している農業集落排水事業実施状況等調査の地区別調書との整合を図ること。

### 「2.農業集落排水施設の概要」

- 「供用開始」欄について、供用中の地区については新規整備時の供用開始年月を記載し、 新規整備着工中の地区については「建設中」と記載すること。
- ・「計画人口」欄は、農業集落排水事業計画の処理人口(定住人口+流入人口)を記載すること(計画変更を行っていれば、変更計画の処理人口を記載)。(※処理施設の処理能力の概定として活用)
- ・「現在供用人口」欄は、当該処理区内の定住人口+流入人口(未接続の人口も含む)を 記載すること。
- ・ 「将来計画人口」欄は、当該処理区内の推計定住人口+推計流入人口を記載すること。
- ・「機能診断」欄は、実施済みの場合は「H○年度」、実施予定がある場合は「H○予定」、 実施予定がない場合は「未」と記載すること。

#### ○「3.機能保全対策・再編等の概要」

・「最適整備構想」、「再編計画」欄は、策定済みの場合は「H〇年〇月策定」、策定予定 がある場合は「H〇年策定予定」、策定予定がない場合は「未策定」と記載すること。

#### 〇「添付資料」

- ・汚水処理施設の再編計画図は、模式図ではなく、国土地理院の地形図など地形・地理 的状況等が把握できるような地図を用いること。
- ・汚水処理施設の再編計画図には、再編に係る処理区のみならず、再編を予定していない処理区についても記載すること。また、農業集落排水施設のみならず、公共下水道など全ての汚水処理施設について記載すること。